

子どもの未来を 学校と地域で考える

ラーニングベース from 静岡 2016
実践研究ラウンドテーブル in 静岡 2016

時間：10:00~16:00（受付開始 9:30）

会場：静岡大学教育学部附属静岡中学校
（JR 静岡駅北口徒歩約 14 分）

11 / 23
（水・祝）

「ラウンドテーブル」とは、子どもの学びに携わる教員や地域住民や大学生などが、活動を語りあい、聴きあい、学びあう場です。

学校と地域の連携・協働が改めて提起されている今、組織マネジメントに関心がある教員に加え、多様な所属・立場・世代の人たちが集い、子どもの未来について考え実践する一助となることを願っています。

今回は、授業の一環として地域で活動する教育学部学生が報告者を務める場を「ラーニングベース」と名づけ、ラウンドテーブルの中に新たに位置づけました。未来の教育を担う若い世代の取り組みからも、学んでいきましょう。

主催：静岡大学教育学研究科附属教員養成・研修高度化推進センター、静岡大学教育学部

後援：静岡県教育委員会 / 静岡市教育委員会 / 浜松市教育委員会

問い合わせ先：lbirt.shizuoka@gmail.com

■ プログラム

- 10:00～10:20 オープニングセッション
- 10:30～12:30 ラーニングベース（報告者が教育学部の学生であるラウンドテーブル）
- 12:30～13:30 昼食
- 13:30～14:30 ミニ講演
- ・講演1 柴田彩千子氏（東京学芸大学 准教授）
「学びをつくるコラボレーションの醸成」
 - ・講演2 田宮縁氏（静岡大学教育学部 教授）
「ESD・国際化 ふじのくにコンソーシアムの取り組み
～農業（園芸）の専門高校と大学との連携・協働～」
- 14:40～16:00 ラウンドテーブル（ラーニングベースと同じグループで実施）
- 16:00～ 解散

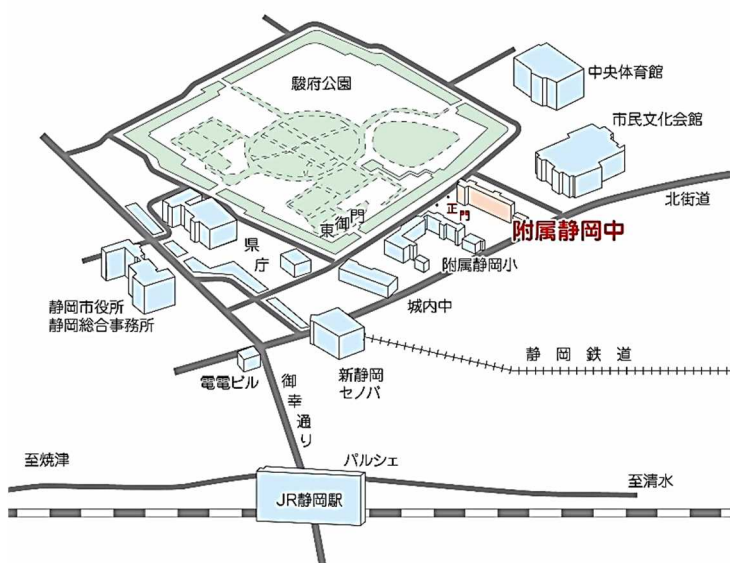
■ お申込

- ・静岡大学教育学研究科附属教員養成・研修高度化推進センターのホームページより、お申し込みください。<http://www.ed.shizuoka.ac.jp/koudoka/>
- ・定員は30名です（先着順です）。

■ そのほか

- ・会場内は土足禁止です。室内履きとお履物を入れる袋をご持参ください。
- ・昼食について
 - ・持参いただき会場内でお取りいただくことができますが、ゴミはお持ち帰りください。
 - ・会場付近には食堂がございますので、外食もできます。
 - ・お弁当を実費（600円。お茶付き）で用意します。ご希望の方は申込時に申請をお願いします（当日のお弁当の申し込みはできません）。
- ・お申し込み後、やむを得ない事情でご参加が難しくなってしまった場合は、ご連絡をお願いします（連絡先 lbrt.shizuoka@gmail.com）。

■ 地図



☆ラウンドテーブル☆

- ・小グループ（6～7名）で、関係性を編みつつ、報告者の取り組み（実践）を語り聴き、学びあいます。
- ・グループのメンバーの年齢、所属、立場は様々です。違いを尊重し、違いから学んでいきましょう。
- ・途中参加や退会は、できる限りお控えください。
- ・静岡大学でのラウンドテーブルは、4回目になります。過去3回のラウンドテーブルでは、学校組織マネジメント力の育成に力を入れてきました。この蓄積を生かしつつ、今回は教育学部の学生が、報告者として多く参加します。「学校と地域の連携・協働」について、実践の交流を通しての学びあいを進めます。